

# 神林レポート

事務連絡

No.65

東京都議会議員 神林 茂 (かみばやし しげる)

〒144-0034 大田区西糀谷 4-16-17 Tel : 5735-3150 / Fax : 5735-3151

<http://www.s-kamibayashi.com/> E-mail kbs0417@nifty.com



## 地域の安全・安心のために

—交番施設の存続、有効活用を—



又、かねてより、私たちは第一線の警察力の確保に努めてまいりましたが、来春以降実施される兆候が少しでも見える

この発表を受けて、私たち都議会自民党では、直ちに地元の皆さんの声をお聞きし、交番施設内に警察OBを配置したり、ハイテク交番として地域住民との安全・安心の活動拠点とするなど、廃止予定交番施設を存続させ有効利用していくことを、警視庁に強く申し入れを行いました。

この発表を受けて、私たち都議会自民党では、直ちに地元の皆さんの声をお聞きし、交番施設内に警察OBを配置したり、ハイテク交番として地域住民との安全・安心の活動拠点とするなど、廃止予定交番施設を存続させ有効利用していくことを、警視庁に強く申し入れを行いました。

警視庁は、六月二十六日、都内にあ

るようならば、今回の取り組み自体を見直して、第一線の警察力増員を更に要望していく覚悟であります。

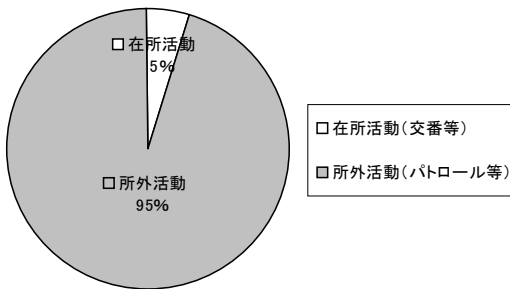
犯罪防止、検挙にはパトロールの強化は不可欠！

でも、地域から交番が無くなったら、不安がいっぱい…！

交番を存続させて、安全・安心の街を！



地域警察官の活動別職務質問検挙率



## そもそも、ここが言いたいんです！

なんだかわかりにくい質問ですが、実は、今後の都政運営を進める上で大切な原点だと考えます。行政改革は、都民の血税が原資である以上、常に厳しいチェックが必要です。

質問：東京都では、財政再建に一つの区切りがついたとの認識で、このたび新たな財政運営の指針を策定しました。そこで肝心なことは、行財政改革を推進する真の目的が財政再建の達成ではなく、その成果を都民にいかにか還元していくかということです。財源となるのは都民の血税ですから、最小の経費で最大の効果をあげるため、これからも常に引き続いて最大限の行革の努力を傾けていくべきです。

答弁：社会状況や経済状況の変化、都民ニーズの動向などを敏感に把握して、事業を所管する各局が主体的にスクラップ・アンド・ビルドなどに取り組んでいきます。  
(神林議員の財政委員会での質疑から一部抜粋)

二〇一六年 オリンピック開催  
国内候補地が東京に決定！

皆さんの暖かい応援を受けて、八月三十日のJOC選定委員会で、東京都が、二〇一六年オリンピック招致の国内候補地に決定しました。

今回のオリンピック開催の意義は、ただ単に道路や施設を整備するだけが目的ではありません。世界の人々が集うオリンピックを通して、『日本の誇る最先端技術と歴史文化を融合させ、環境や福祉などにも配慮した、成熟した都市「東京」を世界に向けて発信すること』であり、且つ、『時代を担う子どもたちに、夢に向かって努力していくことの大切さや最高の感動を体験させ、日本の将来を拓いていくこと』であります。

大田区内でも大田スタジアムが野球の競技会場として、大田体育館と大森スポーツセンターがバスケットボールの練習開場として予定されています。

とは言っても、オリンピック開催都市として東京が正式決定するまでの道のは大変厳しく、今後、世界の名だたる各都市が立候補の名乗りを挙げる中を勝ち抜き、最終的には、二〇〇九年十月のIOC総会で選定されなければなりません。引き続き、皆さん、応援をよろしく願います！



チャレンジ、  
東京都刷新！  
東京都議会議員  
かみばやし しげる  
**神林 茂**

障害者自立支援法試行に向けた  
緊急申し入れ

従来の課題を解決し、障害のある方々が利用できるサービスの充実推進をはかるため、障害者自立支援法が十月から全面施行となりました。

都議会自民党では今年四月より、精神障害者通院医療費助成や、ホームヘルプサービス利用者への負担緩和処置などを実現してきましたが、十月の本格施行に向けて、グループホームなどへの安定的な運営に必要な報酬の確保や、障害児を抱えた若年世帯の利用者負担への配慮を、緊急申し入れいたしました。

こうした様々な申し入れに対応して、国では、①ケアホームについての夜間支援体制の加算処置を拡充。②グループホームなど利用者の入院、外泊に対応した加算処置の新設。③障害児施設関係の利用者負担の見直し。などの対応が行われました。

今後ともさらなる低所得者への配慮などを、実情を踏まえて検討を進めてまいります。

生まれ変わった大師橋



皆さんもご存知の通り、大師橋は、大田区と川崎市を結ぶ産業道路が多摩川を渡る橋で、昭和14年に架設されて以来、交通の要所として大きな役割を果たしてきました。

近年、橋の老朽化が進み、羽田空港の拡張などによる車両の大型化や交通量の増大に対応し、耐震性にも備える必要から、平成三年以降、架け替え工事が進められてきましたが、この度、ようやく第二期工事が完成し、11月12日（日）から開通となります。

橋長541メートル、幅員は歩道4メートルを含めて14.75メートル、片側3車線計6車線となります。ちなみに総事業費は、なんと約370億円とのことですが、これで産業道路の渋滞が解消されればうれしいですね。

神林茂の会主催 日帰りバス旅行

香取神宮と銚子海の幸  
満喫の旅

11月19日（日）

午前7:30 出発／午後18:30 バス降車地解散予定

(香取神宮参拝＝犬吠崎京成ホテルにて昼食・入浴  
＝犬吠崎灯台＝ウオッシュ買い物などを予定)



参加申込、詳細についてはお近くの役員さん、もしくは神林茂事務所までお問い合わせください。

神林茂事務所 TEL03-5735-3150